


茅ヶ崎台小学校における初動対応シート

※大判プリントし、職員室・昇降口・体育館等に掲示してください。

| 場面 | 対象 | 地震発生 | 安全確保 | 1次避難 | 安全確認 | 二次災害 | 2次避難 | 安全確認 | 情報収集 被害状況把握 | 保護者へ連絡・ 引き渡し | 防災拠点機能 <学校に留まってい れる場合> |
|---------------|--|---|---|---|---|--|---|---|---|---|--|
| 大地震発生・大津波警報発表 | 授業中 校長・副校長 教職員 児童生徒 各学校の特記事項 |  地震発生 | ◎緊急放送で安全確保の指示 ◎テレビ・ラジオ等で地震・津波警報等の確認と最新情報を入手 | 地震が収まったら ◎校長は、校長室(職員室)で指揮 ・緊急放送で全校避難を指示 ◎副校長は、すぐに校庭へ ・デジタル防災無線を携帯(設置校) | ◎統轄本部設置 ◎校長は、校長室(職員室)で指揮 ・緊急放送で全校避難を指示 ◎副校長は、すぐに校庭へ ・デジタル防災無線を携帯(設置校) | ◎人数と安否確認 児童生徒→担任→学年主任→副校長→校長 ・周囲の被害状況の把握 ・二次避難の準備・計画 ・負傷者の確認と手当 ・児童生徒の不安緩和 ・病院等の医療機関との連携 <1次避難状況を学校教育事務所へ報告>(1次報告:様式2 FAX等) | ◎安全な場所への避難指示 ・被害状況確認と最新情報を入手 ※事前に避難場所と経路を決めておく ◎人数と安否確認 児童生徒→担任→学年主任→副校長→校長 ・周囲の被害状況の把握 ・負傷者の確認と手当 ・児童生徒の不安緩和 ・病院等の医療機関との連携 | ◎安全な場所への避難指示 ・被害状況確認と最新情報を入手 ※事前に避難場所と経路を決めておく ◎人数と安否確認 児童生徒→担任→学年主任→副校長→校長 ・周囲の被害状況の把握 ・負傷者の確認と手当 ・児童生徒の不安緩和 ・病院等の医療機関との連携 | ◎学校教育事務所へ連絡(第1次報告に変更がある場合) ◎区災害対策本部へ連絡 ※デジタル防災無線、FAXの活用 ◎役割分担に従って行動 ・学校、地域の被害状況把握(安全な場合は通学路等も...) ・ライフライン、公共交通機関の状況 ・負傷者への対応 ・危険箇所の確認と立入禁止の表示 ・不安を訴えている子どもへの対応(養護教諭中心に) | ◎統轄本部で情報収集 ・学校周辺の被害状況 ・公共交通機関等の運行状況 ・通信手段の開設状況 ・保護者への連絡方法の確認 ◎引き渡しの手順 ・電話による連絡 ・緊急連絡網等 連絡とれず、または、危険で保護者の引取りが困難な場合 ◎下校 ・保護者への引き渡し ・留め置き | ◎区災害対策本部との連携 ◎学校教育事務所との連携 ◎防災拠点運営の協力 ◎地域防災拠点マニュアルに沿って協力開始 ・待避場所の確保 ・食糧の確保 ・保護者への連絡 |
| | | | ◎的確な指示 ・「頭部をまもれ」 ・「机の下にもぐれ」 ・「机の脚をもて」 ・「安心するような声かけ」 | ◎校庭へ避難誘導 ・名簿・引き渡しカード・ホイッスル等の携帯 ・配慮を要する子どもへの対応 ・トイレ、特別教室等に児童生徒が残っていないか確認 | ◎災害対策本部設置 救出・救急医療班活動開始 消火・安全点検班活動開始 ◎施設被害状況の把握 ◎危険箇所の立入禁止措置 | ◎予め定めた場所へ避難誘導 ◎的確な情報を与え、落ち着くように指示 救出・救急医療班活動継続 消火・安全点検班活動継続 | ◎役割分担に従って行動 ・学校、地域の被害状況把握(安全な場合は通学路等も...) ・ライフライン、公共交通機関の状況 ・負傷者への対応 ・危険箇所の確認と立入禁止の表示 ・不安を訴えている子どもへの対応(養護教諭中心に) | ◎引き渡しの手順 ・電話による連絡 ・緊急連絡網等 連絡とれず、または、危険で保護者の引取りが困難な場合 ◎下校 ・保護者への引き渡し ・留め置き | ◎地域防災拠点マニュアルに沿って協力開始 ・待避場所の確保 ・食糧の確保 ・保護者への連絡 | | |
| | | | ◎揺れがおさまるのを待つ ・机の下にもぐり、落下物から身を守る | ◎落ち着いて移動 ・防災頭巾等で頭部を保護しながら上履きのまま移動 ◎「おかしもの約束」 おさない かけない しやべらない もどらない | ◎施設被害状況の把握 ◎危険箇所の立入禁止措置 | ◎落ち着いて移動 ・防災頭巾等で頭部を保護しながら上履きのまま移動 ・教員の指示に従い、急いで集合場所へ移動 | ◎避難場所ですぐに待つ ◎指示に従って、帰宅準備を行う | ◎下校 ・保護者への引き渡し ・留め置き | ・待避場所の確保 ・食糧の確保 ・保護者への連絡 | | |

校舎倒壊・火災発生等

1次避難場所での避難が危険な場合は、

1次避難を省略した場合は、2次避難場所での1次避難で行うべきことを実施する。

2次避難場所
葛が谷公園・東方公園

ホームページ
ツイッター・電子メール等を活用した情報発信

保護者へ連絡
市域のいずれかで震度5強以上を報知した場合は留め置き